

年 組 名前:

大村智自然科学賞 4人表彰 「高度な研究に感動」

県教委は6日、ノーベル医学生理学賞を受賞した大村智さん（山梨市出身）の名前を冠した「大村智自然科学賞」を山梨学院中2年の疋田權さん、甲府南高3年の一瀬涼夏さん、網野花純さん、望月世良さんに贈った。

賞は自然科学への関心や知的探究心を高め、次世代を担う人材育成を目的に2016年度に創設。理科、数学などの分野で優秀な研究に取り組んだ県内中高生を表彰している。本年度は中学校の部で1校、高校の部で4校から応募があった。

疋田さんは「古典音律と平均律への新たな視点」と題し、音楽と数学を結び付け、音の周波数に着目して音程を数学的に解析した。甲府南高の3人は共同で「異種花粉拒絶機構の遺伝解析」に着手。アブラナ科植物の同種と異種の花粉を見分け、異種花粉の侵入を拒絶する仕組みを遺伝的に研究した。



6日は県庁で表彰式が行われ、来賓祝辞で北里大特別栄誉教授の大村さんは「中学生や高校生がこれほど高度な研究をされていることに感動しました。これからも自然現象に親しみ、科学的思考を深められることを期待している」と述べた。
〈秋田大揮〉
手島俊樹教育長（左）から表彰を受ける生徒ら
山梨県庁

(2023年2月7日付 山梨日日新聞 18面)

問1

「大村智自然科学賞」は、何を目的として創設されたのですか。

.....

問2

中学生の疋田さんは、何を題目として、どのような内容の研究をしましたか。

・題目

・内容

.....

問3

あなたが自然現象などで、気になっていることや、調べたいことがあれば書いてください。

.....

.....